

ハローフレンド通信別冊 Vol.14 「世界を知ろう World Knowledge」

「世界を知ろう World Knowledge」では、海外の国や文化をみなさんにお伝えします。

ラグビーW杯出場国紹介 「アフリカ最大の経済大国 南アフリカ共和国②」



南アフリカの観光スポット

前回に引き続き南アフリカの魅力をお伝えします♪



☞ プレトリア

政府機関や官庁、諸外国の大使館が集結する南アフリカの行政の首都。この街では10~11月になると、南アフリカの桜とも称される「ジャカランダ」の花がいっせいに咲き、プレトリアの街全体を美しい紫色に染めます。



☞ 喜望峰

南アフリカを旅行するなら一度はその地に立ってみたい場所！南アフリカを代表する観光地で、アフリカ大陸の最南西端に位置。天気が良い日には、インド洋と大西洋の海の色の違いを見ることもできます。



☞ クルーガー国立公園

南アフリカを代表する野生動物保護区。広大な200万haものエリアを誇り、140種以上の哺乳類、500種以上の鳥類が生息しています。北部は乾燥して開けた場所が多く、動物が見やすくアフリカらしいワイルドな景色が広がっているのが特徴。南部には緑が多く、スパなども併設する高級ロッジが豊富にそろっているのが特徴です。



☞ リンポポ州

童話『星の王子さま』にでてくる“バオバブの木”。太古の昔には、王族や長老たちが巨大なバオバブの下に集まり、重要な事柄を決めたと言われています。

南アフリカではこのリンポポ州で見ることができ、世界一大きなバオバブの木もここに！高さ22m、幹の太さは47m、そして樹齢は6000年とも言われています。さらに驚くことに、バオバブの木の中にバーがあるのです。

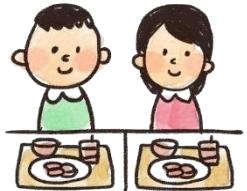


世界の朝食！

いつもの日本の朝食をゲストに提供しても、出身国によって「こんなに沢山食べれません」や、「日本人の朝ごはんは少ないですね」という反応があります。国によって朝食の文化も様々です。今回は世界の朝食をご紹介します。



韓国 の朝ごはんにスープは欠かせません。ご飯、スープ、作り置きしている総菜（ミッパンチャン）が食卓に並びます。お粥も人気の朝食です。出した食事が少ないと失礼になるという伝統的な感覚があるので、食べきれないほどの量を出すことが多いようです。



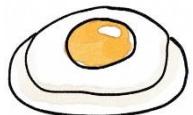
中国 「朝食は豪華に食べ、昼食はお腹いっぱいに食べ、夕食は少なめに食べる」という中国のことわざがあります。代表的な朝食は「煎餅馃子」です。中国風クレープと想像すればいいかもしれません。ほかに包子（バオズ）もあげられます。肉まんと同じようなものです。

中国の朝食は種類が豊富で、地域によってそれぞれの特色があります。四川省の成都市では朝から辛い「紅油抄手」（辛みワンタン）を食べる人もいれば、湖南省の武漢市の朝は熱乾麺（茹でた小麦麺に芝麻醤、搾菜、ネギ、こしょうなどを食べる直前に混ぜ加えて調理されたもの）を食べる人もいます。また広州では朝ごはんを食べることを「喝早茶（朝の飲茶）」と言い、レストランで様々な種類の点心やお粥、叉焼包、焼壳、腸粉などを食べます。



インドネシア 朝食はインドネシア語で Makan pagi (マカン パギ) と呼ばれる軽い食事で、ナシチャンプル、鶏粥、インスタントラーメン、肉そぼろ飯などが一般的なインドネシアの朝食です。朝の飲み物はジャスミンティー、紅茶、コーヒーなどで、砂糖や練乳、牛乳を入れ甘いものを飲んでいます。都会に住む人はパンを食べる習慣があります。インドネシアの朝は早く、屋台で朝食をとる人も多くいます。

「ナシチャンプル」ナシとはご飯のこと、チャンプルとは「混合した」という意味。ご飯といろいろなおかずを一皿に盛った料理です。



「ブブルアヤム」鶏粥。インドネシア全土で食べられている定番メニューです。日本のお粥はシンプルなものが主流ですが、インドネシアは炒ったピーナッツやニンニク、鶏肉などをトッピングします。



いかがでしたか？参考になりましたか？朝ご飯でも文化に違いがありますね。外国人とコミュニケーションを取りながら、豊かな異文化を体験しましょう。



袋井市では、様々な国際交流イベントを実施しています。
★イベント情報について「ハローフレンド通信」をご覧ください！